

# 令和6年度 収支予算書に係る注記

## 1 投資活動及び財務活動に関する見込み

(単位:千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
<b>【投資活動収支の部】</b>			
〈投資活動収入〉			
特定資産取崩収入			
退職給付引当資産取崩収入	0	0	0
財政運営資金積立資産取崩収入	35,000	35,000	0
財政調整資金積立資産取崩収入	0	0	0
減価償却引当資産取崩収入	0	1,630	△ 1,630
その他収入			0
車輛運搬具売却収入	0	0	0
預託金戻り収入	0	0	0
投資活動収入計	35,000	36,630	△ 1,630
〈投資活動支出〉			
固定資産取得支出			
車輛運搬具購入支出	0	1,025	△ 1,025
固定資産購入支出	0	0	0
特定資産取得支出			
退職給付引当資産取得支出	479	1,179	△ 700
財政運営資金積立資産取得支出	35,000	35,000	0
財政調整資金積立資産取得支出	0	0	0
減価償却引当資産取得支出	3,090	2,412	678
その他支出			
預託金支出	0	9	△ 9
投資活動支出計	38,569	39,625	△ 1,056
<b>投資活動収支計</b>	<b>△ 3,569</b>	<b>△ 2,995</b>	<b>△ 574</b>
<b>【財務活動収支の部】</b>			
〈財務活動収入〉			
財務活動収入計	0	0	0
〈財務活動支出〉			
リース債務返済支出	1,008	983	25
財務活動支出計	1,008	983	25
<b>財務活動収支計</b>	<b>△ 1,008</b>	<b>△ 983</b>	<b>△ 25</b>

2 経常収益中の「受取配分金」、「受取材料費等」の増加に連動する経常費用中の「支払配分金」、「支払材料費等」に限り、予算額を超えて執行することができる。

3 正味財産期首残高は、前年度正味財産期末残高が確定されていないため令和4年度収支計算書の期末残高に令和5年度収支補正予算書の正味財産増減額を加えた金額を計上している。

4 令和6年度における短期借入金限度額は、1,000万円としている。

5 債務負担額については、令和6年度から、カーリース3台分(アルトバン 令和8年12月まで308,000円 日産クリッパー 令和8年5月まで283,140円 ハイゼットカーゴ令和8年9月まで451,440円)の債務を負担する。

6 パソコン(エイジレス80)リース債務(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで1,032,642円)を負担する。